

かたひがし

健康で文化の香りただよう村に

□発行 新潟県潟東村役場

□編集 総務課

秋晴れ!! 村民大運動会



スポーツを通じて、健康で明るい村、明るい人間づくり
 また地域の連帯感を高めるため毎年行われている村民大運
 動会が十月一日東小学校にて開催され、さわやかな秋空の
 下で村を上げて行われた。

この運動会の日ばかりは日常の忙しさも忘れて、となり
 部落の人と肩をたたきあって笑ったり、また家族そろって
 参加するなど、もじどおり地域ぐるみの運動会でした。



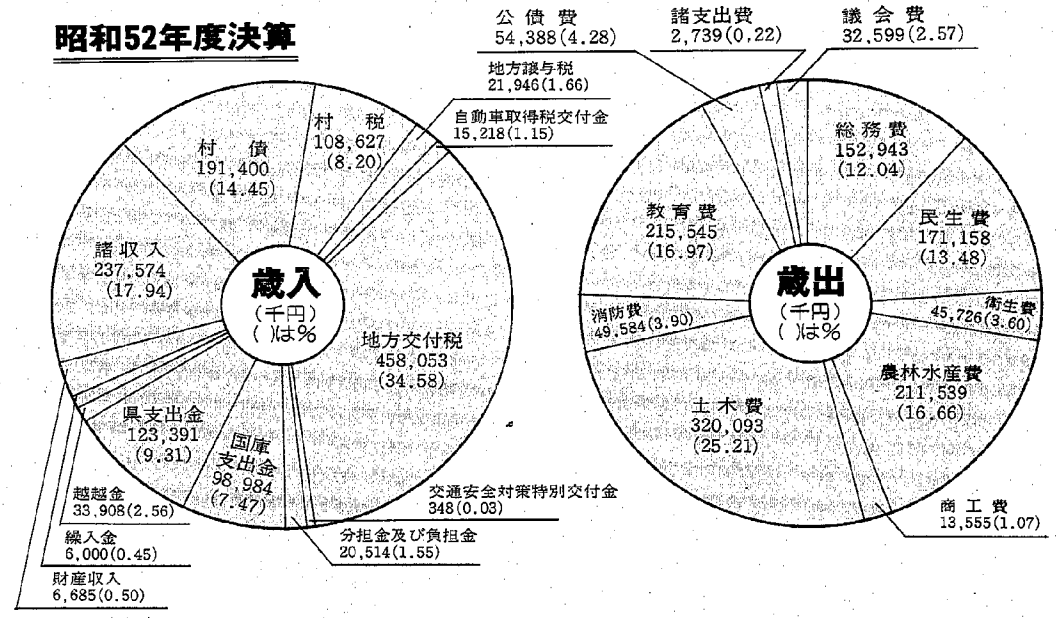
東小児童による鼓笛隊

一般会計

52年度村の財政

前年度繰越額を28,606千円上回る

昭和52年度決算



昭和五十二年度は、鴻東村長期総合開発計画に則り、村民の暮らしによる政をモットーに元費を節約し、道路の整備、農業振興、生涯教育、生涯福祉の充実、生活環境整備等を重点施策といたしました。

▼予算の状況
昭和五十二年当初予算は、七六八、八〇〇千円の通年予算を編成し、十三回五四二、六九七千円の追加補正予算を組み、最終予算額は一、三一一、四九七千円となりました。

▼決算の状況

歳入決算額	一、三三四、六七九、二〇七千円
歳出決算額	一、二六九、八六九、一九一円
繰越額	五四、八一〇、〇一六円

本年度の決算は、関係機関及び村民各位のご理解とご協力により、健全財政を堅持することができました。

歳入額の確保を図り、歳出予算の執行については、財政の効率化に意を注ぎ、幸い繰越額が前年度を上廻ることとなりましたので財政調整基金へ三〇、〇〇〇千円の積立てをすることができました。

これから増大が予想される行政需要に対処するためには、特定財源の増額を国および県に対し強力に要請するとともに、自主財源の確保を図りつつ、物件費等の節減と負担金、補助金の抑制等を進め、財政健全化の推進を図らなければなりません。

▼五十二年の主な事業

鴻東中学校校舎建設事業	一〇八、九〇七千円
農村総合整備モデル事業	一八、四〇八千円
上越新幹線関連運事業	一九四、一〇〇千円
村道整備事業	八〇、六九四千円
大型防火水槽建設事業	三、二九八千円
消防分署改築事業	二、四七〇千円
消防ポンプ購入事業	二、六〇〇千円
東小学校校舎基礎改良事業	一六、三五〇千円
※国保会計については国保特集をご覧ください。	

議会たより

●九月定例会

鴻東村議会九月定例会は九月九日より二十五日まで七日間を会期として開かれました。

九月十九日は村長の提案理由の説明、決算審査特別委員会の設置を可決して散会。九月二十日は本会議で一般質問、全員協議で決算を除く全議案の審査をして散会。九月二十一日は休会。九月二十二日は決算審査特別委員会、九月二十三日、二十四日は休会。九月二十五日全議案を可決して閉会いたしました。

- 議案の内容次の通りであります。
- ▼報告第一号
水田利用再編対策書別り概算金支払負担金六、八五一十千円の補正予算(第四号)の村長専決報告。
 - ▼議案第一号
昭和五十二年度鴻東村一般会計補正予算(第三号)
総務費 七二七千円
民生費 一、六五二千円
衛生費 一、二三三千円
農林水産費 七三、九八一千円
 - 内訳
農業振興費一七、三五一千円
農道整備費一、一八七千円
農村総合整備モデル事業費 四、四四三千円
土木費 一四、九八三千円

- 消防費 三、三七二千円
教育費 三〇、六七六千円
(主として中学校費)
公債費 一、五一四千円
- ▼議案第二号
昭和五十二年度鴻東村一般会計歳入歳出決算。
- ▼議案第三号
昭和五十二年度鴻東村国民健康保険特別会計歳入歳出決算。何れも決算審査特別委員会に付託別掲の通り。
- ▼議案第四号
新鴻東町村人事務組合を組織する地方公共団体の数の増加および規約の変更。
- ▼議案第五号
新鴻東町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加および規約の変更。何れも全員一致可決。
- ▼議案第二号
国民健康保険制度の改善強化に関する意見書。
(詳細別掲の通り)
- ▼請願第一号
不公平な税制をただし一般消費税(付加価値税)の新設に反対する請願。
(賛成多数で採択)
- ▼議案第三号
一般消費税の新設に反対する決議。
(賛成多数で決議)

慎重に審査するため、全議員を委員とする特別委員会を設置して、この審査に当たりたいとの提案を、総務文教委員長と提案いたし慎重審議のうえ、可決され、なお互選の結果決算審査特別委員長に、小林昭平、副委員長に吉崎春治が選任されました。

●一般質問

第三回定例会において次の六議員の一般質問が行われました。
(岡本三三議員)
一、昭和五十二年度村政計画について、来年四月村長選への立候補の意志を問う。
(大島政雄議員)
一、村の柱ともなる米作について、今年の不作為とコシヒカリについて。
(吉崎春治議員)
一、産業経済
鴻東村長期総合開発計画の成果と今後の産業発展策。
二、総務文教
給食問題、米飯給食の完全実施
高速道関連事故対策、救急医療対策。
三、住民福祉
住宅地の確保と団地造成計画について、村民の意識調査の実施を。
(設楽定夫議員)
一、新生産調整について、特定作物の生産技術指導について。
二、転作田に対する税政について、転作奨励金の賦課及び転作物に

ついての課税について
三、六・二六水害における農作物の被害について、その対策について。
(中山竜雄議員)
一、高速道関係道路公園との確認事項について、側道が大型車のウ廻路とされたことからボックスの出口の安全鏡の設置。
南部落(稲場)から巻一加茂線への連絡路の舗装。
二、新幹線関係
騒音振動データ公表。
三、水田再編対策について
転作定着への農政として小規模基盤整備事業団体営事業の推進を強く要望。転作物の水害補償の確立。
四、勤労感謝祭について
村民から異論がよせられた。多面的なやり方、計画立案を多数参加で。
五、高校の通学区について
県教育委員会の方針と白根高校通学区の存続の見と。し。
六、職員人事
結婚退職制についての見直し。
(星野五郎議員)
一、表彰制度の規定の設定の必要の有無
村内にも産業、文化、教育等一心奉仕活動をつづけている方がいますが、村として表彰などとするの制度が必要でないかと思えます。

必要はな、あるとしたら如何なる構成、仕組になっておるか明るい家庭づくりモデル地区の趣旨と行政の役割について。
三、公民館活動の充実と公民館活動の場について。
公民館活動に場所が大事ですが、気安く集まれる環境をつくりについて、新しい構想はないか。(若者が独せんできる場所建物)
以上の趣旨の質問があり、それぞれ村長及び担当課長の答弁がありました。

●決算審査特別委員会
九月二十一日午前九時より議場において決算審査特別委員会を開催いたしました。議案第二号昭和五十二年度鴻東村一般会計歳入歳出決算および議案第三号昭和五十二年度鴻東村国民健康保険特別会計歳入歳出決算を審査するため村長、助役、収入役および監査委員並びに全課長の出席を求め二議案に対し審査をいたしました。なお二議案の歳入歳出決算の審査意見について報告を受けその審査順序にしたがって、村長、監査委員各担当課長の説明を求めながら慎重に審査をいたしました。審査の結果として、議案第二号昭和五十二年度鴻東村一般会計歳入歳出決算は賛成多数で可決いたしました。なお議案第三号鴻東村国民健康保険特別会計歳入歳出決算は、全会一致で認定すべきであると決しました。
この特別委員会の結果について

「第二回 瀧東村勤労感謝のつどい」瀧中体育館

●10月10日 ●主催/瀧東村・瀧東村農協



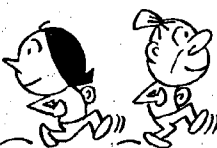
青江三奈シヨ

十月十日の体育の日に瀧東中學校で「第二回瀧東村勤労感謝のつどい」が行われました。中学校では新校舎の工事が着々とすすんでいる中、体育館では青江三奈シヨが開催され、一部、二部合わせて千八百人ものファンを集め、日頃、直接お目にかかれないスターと顔を合わせる事ができたという事で、本当にうれしそうに帰っていかれるお年寄りもおられました。シヨはコメディアンの内純にはじまり「ジュンちゃん、ジュンちゃん」の大声援を後にして青江三奈の登場「恍惚のブルース」を皮切りに数々のヒット曲を披露してもらいました。

安全に走ろう 健康増進は

「ジョギング」で

「完走こそ美德」 は危険



マラソン中に倒れたり、ひいては死亡する事故が目立っていますが、これは多分に「健康マラソン」に対する誤解に基づ

「何か運動してる？」と聞かれたら、マラソンと答える人が増えています。朝早くから夜おそくまで、公園や道路をせつせと走る、マラソン人口は、全国で約五百五十万人。ところが一方で、マラソンによる死亡事故も増えています。健康増進・体力づくりのためのマラソンで、命を落としては何にもなりません。十月は「体力づくり運動強調月間」です。この機会に、「健康マラソン」のあり方、ジョギングの方法など、だれでもできる体力づくりについて考えてみました。



ぶく場合が多いようです。そもそもマラソンは、四十一・一九五キロをいかに速く走るかという「競争」なのに対し、体力づくりが目的で走る場合は、勝敗や記録を争うわけではありませぬから、マラソンというよりは単にランニングというべきでしょう。

このような、健康・体力づくりのためのランニングは、マラソンと区別する意味で、ジョギングと呼ばれています。ジョギングとは、マイペースで、全身の力を抜いてゆっくり走ることで、一般には「しゃべりながら走るスピード」とも呼ばれています。

ところが、健康のためとはいえ、いったん走り出すと、完走こそ美德の考え方にとらわれ途中で棄権する「勇気」をなくしがちです。初心者ほど、この傾向が強く、健康のためのランニングが、逆に命とりになってしまうのです。

自分の体力やコンディションを無視して、しゃべりに走って、害はあっても体のためには一つもよいことはありません。体力づくりはジョギングで「お忘れなく」。

体力づくり運動強調月間

は、二十五日日本会議で決着審査特別委員長報告を行うことになっております。

議 第二号

国民健康保険制度の改善強化に関する意見書について社会厚生委員会を開き文案を作り本会議に上程いたしました。国民健康保険制度は、創設以来四十年を経過し、今や社会保障制度の中核として、地域住民の医療確保と健康保持増進に重要な役割を果たしてあります。しかしながら近年老人医療費の無料化を始め、高額療養費支給制度の実施など、住民の要望にこたえる高福祉諸施策が行われ、これに伴い医療費は急増の一途をたどるとともに、老齢社会への進行、低成長経済への移行など、諸要因が重なって、国民健康保険事業の

運営は、保険者の懸命な努力にもかかわらず、解消しがたい深刻な財政危機に直面しております。国におきましても、これらの実態を考慮し、医療保険制度の抜本的改革を取り進めているところでありますが、国民医療の充実発展のため次の事項の早期実現がはかられるよう、本議会の総意に基づき要望いたしました。

(記)

- 一、老令者医療保健に関する制度改革を早期に断行し、昭和五十四年度中に実施すること。
- 一、高額療養費に対する国庫負担制度を確立し、負担率を二分の一以上とすること。
- 一、公費負担医療制度の見直しを行い公費優先とすること。
- 一、療養給付費負担金は現行四〇％を確保し、財政調整交付金を一〇％に引き上げ、財政調整機構

怖い高速道路の事故

致死率は一般道路の二・三倍

十月から十一月は行楽シーズン。家族ぐるみで楽しいドライブ計画など練っている家庭も多いことでしょう。

ドライブといえば、よく利用されるのが高速道路ですが、十分注意して、安全運転を心がけてください。高速道路での自動車事故というのは、まことに怖いのです。

高速道路での事故は、道路の延長に比例して毎年増えつづけています。昨年については一万件を突破して一万二千三百三十三件、百六十四人の死者、四千六百八十三人の重軽傷者を出しました。

一般道路での事故と比較してみますと、一キロを一台台が走ったときの人身事故比率では、

能の強化をはかること。上記地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出します。

委員会

- 内閣総理大臣 福田赳夫殿
 - 厚生大臣 小沢辰夫殿
 - 大蔵大臣 村山達雄殿
 - 自治大臣 加藤武徳殿
 - 全会一致原案可決いたしました。
- ▽総務文教委員会は九月十三日午前九時より第三回定例会の内容説明・決算審査特別委員会の設置等について審議しました。
- ▽産業土木委員会は九月十三日午後一時三十分より第三回定例会の内容説明及び高速道ボックスの問題・労働感謝祭等について審議しました。
- ▽社会厚生委員会は九月十四日午

前九時より第三回定例会の内容説明・国民健康保険制度の改善強化に関する意見書等について審議しました。

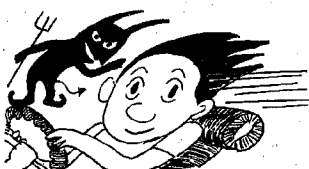
総務文教委員会

十月三十日、三十一日、二日間の予定で富山県中新川郡上市町の社会体育の基地、町民体育館並びに山村開発基幹、集落センター、福井県吉田郡志比村の庁舎、講堂・中央公民館を研修視察を致す予定であります。

ご案内のように現在瀧東中學校の校舎改築中であり、また来年度は農村環境改善センターが工事着工の予定であります。社会体育施設・庁舎等々の施設充実に、今回総務文教委員会で研修視察を計画いたしました。

産業土木委員会

十月二十四、二十五日、二日間の予定で秋田県南秋田郡大瀧村の近代(大型)農業と新生産調整の実態について大瀧村役場を訪問してご指導いただいた後、現地視察を行なう予定であります。



この人を紹介

よい子を育てます

東、西、南保育園長



現在湯東村には東、西、南の三つの保育所があります。それで各保育所の園長さんに集まってもらいました。東保育園長 斉藤隆次郎さん(写真左)、西保育園長 加藤俊夫さん(写真右)、南保育園長 勝山初太郎さん(写真中央)以上の三名です。そこで園長さんに苦勞話やら、「うれしかったことを伺いますと、「一番うれしいことはやはり卒園式、苦勞するのは入園後一週間の間です。」と云われ、小学校への入学の夢に胸をふくらませている反面、入園する子供たちの両親をはじめ保母先生の苦勞もよく知っておられる方々でした。「三つ児の魂 百までも」といわれています。園長先生が子供たちをよろしくお願いします。

バスケット同好会(パイレーツ)

ただいま会員募集中

食欲の秋、スポーツの秋

ついにバスケット同好会結成。メンバーは現在十一名。平均年齢二十才の初々しい若人ばかり。あなたの参加を待っています。

○練習日 毎週月曜夜七時半〜九時半

○場所 湯東中学校体育館

○申込み 湯東村公民館へ問い合わせ下さい。

★火事だあわてず一一九番

消防湯東分署

周囲に知らせ、近所の人にも応援を求めて、できるだけ早く一一九番(消防署)に火災の場所(部落・自宅名)、目標物になるものを、あわてずにはつきりと連絡いたしましょう。

火事・救急車は一一九番
 巻・湯東消防署力番

保健だより

十月二十五日	糖尿病教室	農業会館
十一月 六日	糖尿病教室	農業会館
十一月 八日	し尿浄化槽設置者研修会	農業会館
十一月 十日	インフルエンザ	西部保育園
十一月 十四日	インフルエンザ	南保育園
十一月 十七日	インフルエンザ	東保育園
十一月 二十日	インフルエンザ	西部保育園
十一月二十一日	インフルエンザ	南保育園



年賀状版画コンクール

版式は木版など自由

信越郵便局は、第二十八回「全日本年賀状版画コンクール」の作品を、次のとおり募集します。

○応募資格 一般の部(大学生を含む)、高等学校・中学校の部、小学校児童の部(幼稚園児を含む)の三部門に分けて募集します。

○作品 ①年賀状として創作されたもので未発表のものに限ります。②用紙は官製はがきに限ります。③版式は木版・銅版など自由です。④作品の裏面には、郵便番号・住所(高等学校・中学校の部及び小学校児童の部は

学校所在地の郵便番号・住所・学年を記入)・氏名(ふりがな)・性別・年齢をお書きください。作品の提出先 郵便の取り集めや配達を先 郵便局へ

締切り 十一月二十五日(土) (予定)

審査及び賞 信越地方審査を十二月月中旬に行い、入選作品は、十二月月中旬に東京で行われる中央審査会に出品します。中央審査の結果、優秀作品には、郵政大臣賞・文部大臣奨励賞などが贈られます。

9月届出分



鷲尾 直美	昇治	番
齊藤 瑞穂	栄一	番
田中 司	伝明	番
星野奈美子	隆	番
渡辺麻実子	作一	番
鷲尾 由香	富寛	番



大原 伸樹	0	茨
田中 渚	0	大曾
小林 平一	76	山
吉田 裕	40	口
大谷 トヨ	60	新
		田
		見
		上

秋の夜を讀書で

すくしましよー、

